

ふりがなつき&やさしい日本語

ち げすい
地下水(ちか すい)

みず
水は わたしたちが いつも 見ている 川や 湖 だけでなく

わたしたちの足の 下 (地下)にも たくさんの 水が 蓄えられているんです

それは 地下の 石や 砂の 間を ゆっくりゆっくり 流れています

はや
速いところで 一日に 1メートルから2メートルくらいの スピード

ち げすい
地下水は わき水(湧水)という かたちで 現れます

そして わたしたちはそんな 地下水に 日ごろから お世話に なっているんです

ミネラルウォーターだって さっき 食べた お米や 豆腐だって

お酒だって あの 魚だって 地下水が あるから

にっぽん
日本では1年間に 112億立方メートル

25メートルプール 約2000万個分の地下水を 使っています

そんな 地下水ですが いくつかの 地域で 問題が 起きています

とし か すす
都市化が 進み

あまみず し こ
雨水が 沁み込みにくい アスファルトなどの 地面が 増えると

ちか みず
地下水が へる 原因 になります

こうじょう
工場などが 水を 汲み上げ過ぎると やっぱり 地下水が へります

また 工場^{こうじょう}や家庭^{かてい}から 出る^で汚^{よご}された 物質^{ぶつしつ}が 地下^{ちか}に 滲^{しみ}み込む^こと

地下水^{ちかみず}が 汚^{おせん}染^{せん}されます

いったん 汚^{おせん}染^{せん}されると もとに 戻^{もど}すのは とっても 大^{たい}変^{へん}です

微生物^{びせいぶつ}(とても 小^{ちい}さいな きもの)に 分^{ぶん}解^{かい}してもらったり

汲^くみ上^あげて 浄^{じょう}化^かしたり

壁^{かべ}を 作^{つく}って 広^{ひろ}がらないようにしたり

つまり たくさんの時^じ間^{かん}と お金^{かね}が かかります

だから すすんだ 会^{かい}社^{しゃ}は

工^{こう}場^{じょう}で 使^{つか}う 水^{みず}を リサ^リイクル^{くろ}して 水^{みず}を 節^{せつ}約^{やく}したり

水^{みず}や 土^{つち}など 環^{かん}境^{きょう}に やさしい 商^{しょう}品^{ひん}を 開^{かい}発^{はつ}したり

水^{すい}源^{げん}と なる 地^ち域^{いき}に 木^きを 植^うえて

良^よい 地^{ちか}下^{みず}水^{みず}を 作^{つく}る 森^{もり}を つくっています

ひとが 森^{もり}を まもり その 森^{もり}が 良^よい 水^{みず}を 育^{そだ}てる

その 水^{みず}を じょうずに 使^{つか}って その 環^{かん}境^{きょう}を 未^み来^{らい}に つなぐ

水^{みず}が 解^とかると 未^み来^{らい}が 分^わかる

本項は、アニメテッドラーニングの日本における普及促進を目的とし、一般社団法人アニメ

アニメテッドラーニングらぼが作成しました。無断転載・無断使用を固く禁じます。

© 2022 一般社団法人アニメテッドラーニングらぼ / Animated Learning Lab in Japan-ALLjp.
All Rights Reserved.